

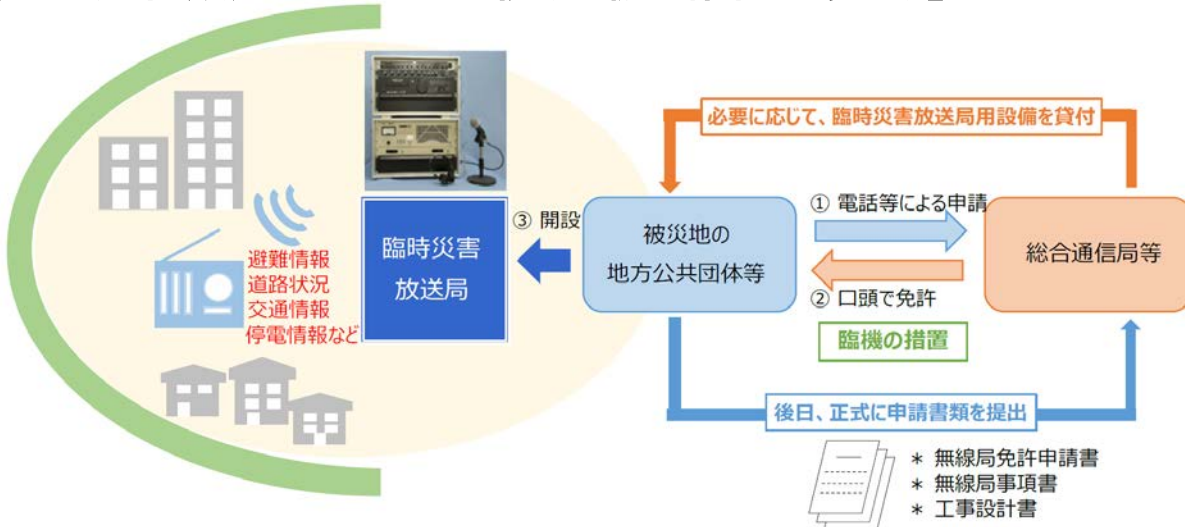
FMラジオを使用した地域住民への 情報提供支援（臨時災害放送局）



◆ 臨時災害放送局とは ◆

- ・災害が発生した場合に、地方公共団体等が住民への情報伝達手段として、臨時かつ一時の目的のために開設することのできるFMラジオ放送局です。
(緊急の際には、【臨機の措置】により口頭による免許も可能です。
免許申請(事前又は事後)及び無線従事者の配置が必要です。)
- ・地域ごとのきめ細かい災害情報を提供することにより、被害の軽減や被災者の生活支援に役立てることができます。

【臨時災害放送局の免許手続(臨機の措置の場合)】



臨時災害放送局により 住民に提供する情報(例)

- ・避難者情報、安否情報
- ・ライフライン(電気、ガス、水道、電話)の被害・復旧情報
- ・支援物資の情報
- ・給水、炊き出し、入浴施設等の救援情報
- ・被災者支援情報(仮設住宅や義援金の手続等)等

◆ 臨時災害放送局機器の無償貸与 ◆

地方公共団体等に臨時災害放送局用機器を貸し出します



- ・総務省では、臨時災害放送局用機器一式(送信機・アンテナ等)を全国11の総合通信局等に配備。
- ・災害時、地方公共団体等からの要請を受けて無償で貸し出します。
- ・平時にも、運用訓練等のために貸し出すことが可能です。



連絡先: 沖縄総合通信事務所
情報通信課放送担当

☎ 098-865-2307

無償貸出用の臨時災害放送局用設備(一例)の概要

〔可搬型FM送信機(1式)〕

○外形 幅 510mm×高さ 650mm×奥行 660mm(2 ケース連結時/突起物含まず)

○重さ 送信部：約 30kg、音声部：約 28kg

○送信部諸元

- ・ 送信可能周波数 76.1～94.9MHz
(100kHz 間隔で設定可能)
- ・ 送信出力 最大 100W (無段階で設定可能)
- ・ 電波型式 200K F3E (モノラル)
又は 200K F8E (ステレオ)
- ・ 定格入力電圧 AC100V
- ・ 最大消費電力 約 300VA



◇組立て後(送信機)

○音声部諸元

- ・ オーディオミキサー
(背面パネル：マイク入力 XLR 端子×1)
- ・ オーディオプロセッサー
- ・ CD プレーヤー
(再生可能メディア(音声 CD、USB メモリ))



◇組立て前(アンテナ)

〔アンテナ(1式)〕

○アンテナケース(幅 1.6m×高さ 0.15m×奥行 0.15m)

○ダイポールアンテナ、ブーム、エレメント各種

○アンテナ付属品及びアンテナ用工具

○同軸ケーブル 20m

○伸縮マスト 1.3～4m(マスト収納時長：1.25m)

〔付属装置等〕

○マイクロフォン(スタンド付) 1台

○ヘッドフォン 1台

○電源ケーブルドラム(30m) 1台

○組立てに必要な工具 1式



◇組立て後(アンテナ)